

フォルテピアノの特性を踏まえた 古典派ピアノ曲の演奏法

～現代ピアノで「らしく」弾くためのヒント～



小倉貴久子 (おぐらきこ)

東京藝術大学を経て同大学大学院ピアノ科修了。アムステルダム音楽院を特別榮譽賞付き首席卒業。第3回日本モーツァルト音楽コンクールピアノ部門第1位。1993年ブルージュ国際古楽コンクールアンサンブル部門第1位。95年同コンクールフォルテピアノ部門で第1位と聴衆賞受賞。これまでにCDを50点以上リリース。それらの多くが朝日新聞、読売新聞、毎日新聞や「レコード芸術」誌等で推薦盤や特選盤に選ばれている。著書に『ピアノの歴史』(河出書房新社)。校訂楽譜『ソナチネ音楽帳』(音楽之友社)『ジュスティーニ:12のソナタ集』『バロック名曲集』(カワイ出版)。平成24年度文化庁芸術祭レコード部門(大賞)、第30回ミュージック・ペンクラブ音楽賞クラシック部門【独奏・独唱部門賞】、第48回ENEOS音楽賞洋楽部門奨励賞、令和3年度下総統一音楽賞受賞。自主企画シリーズ「小倉貴久子『フォルテピアノの世界』」を好評開催中。フォルテピアノアカデミーSACLA主宰。東京音楽大学講師。<https://www.mdf-ks.com>

ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンなどの古典派ピアノ曲が作曲された当時のピアノ(フォルテピアノ)は、現代ピアノとは違ったしくみを持っています。どのような違いがあるのでしょうか。また、これらの作品を現代ピアノで演奏する際、フォルテピアノの特性をどう活かしたらよいのでしょうか。そして、古典派時代にみられた特有の奏法とは？

フォルテピアノの第一人者が、所有する楽器の解説や現代ピアノの実演とともに伝授します。

講座内容

- ◆作曲家がイメージしたのは「この楽器」での演奏だった！
フォルテピアノの特徴
- ◆古典派ピアノ作品を弾く・教える前に知っておきたい
古典派時代特有の奏法
- ◆演奏のレベルと説得力がアップする
フォルテピアノの特徴を現代ピアノでの演奏に活かす工夫
「ここってどう弾くべき？」のお悩みが解決するかもしれません！

日時

2024年 6月18日(火)
10:30～12:30

会場

オンライン (Zoom)
メールか問合せフォーム
(右記 QR コード➡)
よりお申込みください。



受講料(税込)

一般 4,000円
会員 3,500円 (STC・PTNA)

教材

「ソナチネ音楽帳・古典派前期 [ガルツピからJ.C.バッハへ]/
古典派後期 [モーツァルトからディアベリへ]」
標準版 New Edition (音楽之友社)

お問い合わせ・お申込み先



株式会社 山響楽器店 中山店 講座担当

〒226-0019 横浜市緑区中山 1-5-18

TEL:045-933-6211

FAX:045-929-5820

e-mail:tenpo@sankyo-gakki.co.jp

<https://www.sankyo-gakki.co.jp>

キリトリ線

山響楽器店 中山店 (FAX. 045-929-5820) 行

申込日 月 日

小倉貴久子 公開講座

2024年6月18日(火)

「古典派ピアノ曲の演奏法」

申込書

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
会員種別	会員 (STC・PTNA) / 一般		

※〇印をおつけください。ご記入いただいたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみ使用させていただきます。